

## 『横浜市広域シェアサイクル事業社会実験評価選定委員会』提案書評価・選定基準

評価分類	評価項目	比重	配点
1 事業主体	(1) 事業実績等 ア 他の自治体とシェアサイクルに関する社会実験（実証実験）、本格実施又は連携協定等の実績があるか イ 既に横浜市内においてシェアサイクル事業を展開し、一定のポート数及び利用会員数等が確保されているか	×8	40
	(2) 経営状況の安定性 ア 財務状況が健全であるか イ 提案時点においてシェアサイクル事業単独で一定の採算性が確保されているか	×4	20
2 事業提案	(1) 事業目的との整合性 提案内容全体として、事業目的の達成に向けた視点及び事業実施内容が盛り込まれているか	×4	20
	(2) 計画の実現性及び安定性 ア 社会実験終了時における事業目的達成に向けた事業のスケジュール及び内容は、実現可能なものか イ 事業計画と収支計画の整合性が図られており、現実的なものであるか	×4	20
	(3) ポート配置計画 ア 事業目的を達成できる規模及び密度で展開し、地域特性を踏まえ、駅やバス停留所から離れている交通不便地域にもポートを配置し、公共交通の機能を補完できるポート配置計画となっているか イ 民有地でのサイクルポート設置場所確保の展開方策があるか	×8	40
	(4) 利用方法・利用料金 ア 誰もが利用可能で、利用しやすいシステムとなっているか イ 多くの人に利用してもらえるよう多様な料金プランが用意されているか	×4	20
	(5) 運営設備 ア 使用する貸出用自転車車両の安全性、操作性、耐久性、デザイン等に優れており、適切な利用案内が掲示されているか イ 設置するサイクルポートの視認性、安全性、耐久性、簡便性、デザイン等に優れており、適切な利用案内が掲示されているか ウ 加入する保険の内容が適切であるとともに、車両及びサイクルポートについて、適切な点検及びメンテナンスが実施可能な計画となっているか エ 違法駐輪や放置自転車対策が適切に講じられる計画となっているか	×8	40
	(6) 運営体制等 ア 事業運営が円滑に実施できる運営体制が構築されているか イ 事故・トラブル・違法駐輪等の緊急対応、問合せ、苦情等の対応体制が確保されているか ウ 適切に貸出用自転車車両を再配置する計画となっているか エ 利用者への広報や交通ルールやマナー等の周知啓発を適切に実施する計画となっているか	×8	40
	(7) データ提供等 社会実験の効果検証を行う上で必要なデータ（利用状況、移動データ等）の提供や利用者へのアンケート調査が適切に実施される計画となっているか	×4	20
	(8) 付帯事業 利用者の利便増進や本市の関連施策の推進等に寄与する付帯事業の提案があるか	×4	20
	(9) 市内事業者の活用 施工業務又は管理運営業務において、市内事業者がどの程度活用されているか	×2	10
3 その他	(1) 自由提案 上記の他、提案者のリソースを活用した地域連携や地域貢献など、独自の優れた取組が認められるか	×2	10
合計			300